

記 者 発 表 資 料
平 成 1 7 年 5 月 1 2 日
環境創造局 環境科学研究所
担当課長 鈴木 Tel671-3445
環境創造局 規制指導課
課 長 高橋 Tel671-2476
担当課長 大場 Tel671-2803

川崎市と同時発表

横浜市環境中のダイオキシン類調査結果について

－平成16年度‘全調査地点で環境基準を下回る’－

I 各区の大気中のダイオキシン類調査結果について (環境科学研究所 鈴木)

市内18か所の調査結果は、年平均値が0.034～0.087pg-TEQ/m³の範囲にあり、すべての測定地点で、前年度に引き続き大気の環境基準(0.6 pg-TEQ/m³)を下回っております。

(詳細は 2～3ページ)

II 青葉区内の大気中ダイオキシン類調査結果について (規制指導課 高橋)

平成16年8月と17年1月に、青葉区内の大気中ダイオキシン類濃度の調査を、川崎市と連携して実施しました。8月の結果は、すでに公表済みですが、このたび、1月の調査結果と合わせてお知らせします。

5か所の調査結果は、年平均値が0.049～0.092pg-TEQ/m³の範囲にあり、すべての測定地点で、前年度に引き続き大気の環境基準を下回っております。

(詳細は 4～6ページ)

III 河川、海域、地下水のダイオキシン類調査結果について (環境科学研究所 鈴木)

河川(水質、底質ともに11地点)、海域(水質、底質ともに7地点)及び地下水(水質9地点)での調査結果は、水質では0.065～0.36 pg-TEQ/Lの範囲、底質では0.64～29 pg-TEQ/gの範囲にあり、すべての測定地点で環境基準(水質：1 pg-TEQ/L、底質：150 pg-TEQ/g)を下回っております。

(詳細は 7～8ページ)

IV 土壤中のダイオキシン類調査結果について (規制指導課 大場)

市内68地点における土壤中のダイオキシン類の濃度は、0.0014～23pg-TEQ/gの範囲にあり、平均は1.9 pg-TEQ/gでした。

今回の調査結果は、すべての測定地点で土壤の環境基準(1,000pg-TEQ/g)を下回っております。

本年度で市内全域の調査は終了しましたが、すべての地点で土壤の環境基準を下回っておりました。

(詳細は 9～11ページ)

I 各区の大気中のダイオキシン類調査結果について

－平成16年度調査結果－

1 調査の趣旨

本市では、大気中のダイオキシン類濃度を把握するため、全区で季節ごとに測定しています。

このたび、平成16年度の調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

2 調査地点

大気環境測定は、表1に示す18地点（各区1地点）で行いました。

3 調査の方法

調査は、市内18地点で、平成16年5月、8月、11月、平成17年1月～2月にそれぞれ1週間サンプリングを行い、横浜市環境科学研究所で分析しました。

4 調査結果

- (1) 平成16年度の各地点の年平均値は、0.034～0.087 pg-TEQ/m³の範囲にあり、全調査地点で環境基準に適合しております。
- (2) 各地点の調査結果は表1のとおりです。

(参考)

- ・大気の汚染に係る環境基準（大気環境基準）：年平均値 0.6 pg-TEQ/m³以下

pg : ピコグラム。1ピコグラムは、1兆分の1グラム。

TEQ : 「毒性等量」。ダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-ハーフラジオキシンの量に換算した量として表していることを示す符号。

表1 平成16年度の各区の大気中ダイオキシン類調査結果

(単位: pg-TEQ/m³)

調査地点	春 16年5月 13日～20日	夏 16年8月 19日～26日	秋 16年11月 18日～25日	冬 17年1月27日 ～2月3日	年平均値
1 鶴見区生麦小学校	0.048	0.083	0.082	0.065	0.070
2 神奈川区総合庁舎	0.066	0.11	0.12	0.047	0.086
3 西区平沼小学校	0.035	0.036	0.073	0.058	0.051
4 中区本牧	0.029	0.029	0.057	0.061	0.044
5 南区横浜商業高校	0.034	0.033	0.060	0.055	0.046
6 港南区野庭中学校	0.026	0.030	0.053	0.046	0.039
7 保土ヶ谷区桜丘高校	0.037	0.035	0.062	0.052	0.047
8 旭区鶴ヶ峰小学校	0.055	0.052	0.068	0.052	0.057
9 磯子区総合庁舎	0.033	0.037	0.060	0.048	0.045
10 金沢区長浜	0.025	0.024	0.055	0.038	0.036
11 港北区総合庁舎	0.046	0.039	0.068	0.057	0.053
12 緑区三保小学校	0.069	0.038	0.063	0.058	0.057
13 青葉区総合庁舎	0.043	0.039	0.069	0.081	0.058
14 都筑区総合庁舎	0.049	0.040	0.066	0.059	0.054
15 戸塚区汲沢小学校	0.037	0.051	0.062	0.050	0.050
16 栄区犬山小学校	0.026	0.030	0.046	0.035	0.034
17 泉区総合庁舎	0.066	0.038	0.16	0.085	0.087
18 濱谷区南濱谷小学校	0.021	0.041	0.097	0.057	0.054
平均 値	0.041	0.044	0.073	0.056	0.054

【参考】平成15年度大気中ダイオキシン類調査結果

(単位: pg-TEQ/m³)

調査地点	春 15年5月 15日～22日	夏 15年8月 21日～28日	秋 15年11月 13日～20日	冬 16年2月 5日～12日	年平均値
1 鶴見区生麦小学校	0.081	0.034	0.074	0.075	0.066
2 神奈川区総合庁舎	0.079	0.038	0.086	0.059	0.066
3 西区平沼小学校	0.068	0.027	0.067	0.071	0.058
4 中区本牧	0.067	0.029	0.067	0.057	0.055
5 南区横浜商業高校	0.063	0.027	0.072	0.089	0.063
6 港南区野庭中学校	0.054	0.024	0.069	0.052	0.050
7 保土ヶ谷区桜丘高校	0.068	0.029	0.086	0.073	0.064
8 旭区鶴ヶ峰小学校	0.067	0.057	0.074	0.071	0.067
9 磯子区総合庁舎	0.069	0.030	0.080	0.055	0.059
10 金沢区長浜	0.045	0.015	0.071	0.049	0.045
11 港北区総合庁舎	0.062	0.033	0.074	0.060	0.057
12 緑区三保小学校	0.072	0.038	0.078	0.044	0.058
13 青葉区総合庁舎	0.063	0.047	0.091	0.056	0.064
14 都筑区総合庁舎	0.061	0.038	0.071	0.049	0.055
15 戸塚区汲沢小学校	0.059	0.026	0.085	欠測 *1	0.057
16 栄区犬山小学校	0.053	0.017	0.074	0.043	0.047
17 泉区総合庁舎	0.066	0.030	0.097	0.092	0.071
18 濱谷区南濱谷小学校	0.061	0.041	0.10	(0.059) *2	0.067
平均 値	0.064	0.032	0.079	0.062	0.059

*1 操作上のトラブルがあり欠測とします。 *2 操作上のトラブルがあり参考値とします。

II 青葉区内の大気中ダイオキシン類調査結果について

—平成16年度調査結果—

1 調査の趣旨・経過

川崎市が平成13年度に実施した川崎市麻生区王禅寺の大気中のダイオキシン類環境調査において、環境基準を超える結果が出ました。これを受け、横浜市も平成14年度に近接する青葉区美しが丘西地区2か所で調査を実施したところ、環境基準を満足していました。

その後も、横浜市は、川崎市麻生区王禅寺に近接する青葉区の大気環境の実態を把握するために、青葉区内5か所でダイオキシン類環境調査を実施しております。

平成15年度の調査結果については、青葉区内5か所とも環境基準を満足していました。

平成16年度は、前年度と同一地点で平成16年8月と17年1月に実施しました。8月の調査結果は、すでに公表しております。今回は、17年1月の調査結果について、8月の結果と合わせてお知らせするものです。

2 調査地点

表2に示す5地点で行いました。

3 調査の方法

調査は、平成16年8月19日～26日、平成17年1月27日～2月3日にそれぞれ1週間サンプリングを行い、分析しました。

4 調査結果

- (1) 平成16年度の各地点の年平均値は、0.049～0.092pg-TEQ/m³ の範囲にあり、全調査地点で環境基準に適合しております。
- (2) 各地点の調査結果は、表2のとおりです。

5 今後の対応

青葉区内の調査地点では、平成14年度以降、すべて大気中のダイオキシン類環境基準を満足していますが、平成17年度も川崎市と連携して、大気中のダイオキシン類濃度を調査します。

(参考)

- ・大気の汚染に係る環境基準（大気環境基準）：年平均値 0.6 pg-TEQ/m³以下

pg : ピコグラム。1ピコグラムは、1兆分の1グラム。

TEQ : 「毒性等量」。ダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-1,4-ラジオキシンの量に換算した量として表していることを示す符号。

表2 平成16年度の青葉区内の大気中ダイオキシン類調査結果

(単位: pg-TEQ/m³)

調査地点	所在地	8月19日 ～8月26日	1月27日 ～2月3日	年平均値
横浜市立すすき野 小学校	青葉区すすき野 3-4-1	0.044	0.073	0.059
横浜市立美しが丘 小学校	青葉区美しが丘 2-29	0.041	0.060	0.051
横浜市立鉄小学校	青葉区鉄町 427	0.053	0.13	0.092
横浜市立あざみ野 第二小学校	青葉区あざみ野 3-29-3	0.042	0.058	0.050
横浜市美しが丘西 地区センター	青葉区美しが丘西 3-60-15	0.040	0.058	0.049

【参考1】 平成15年度の青葉区内の大気中ダイオキシン類調査結果

(単位: pg-TEQ/m³)

調査地点	所在地	8月21日 ～8月28日	2月20日 ～2月27日	年平均値
横浜市立すすき野 小学校	青葉区すすき野 3-4-1	0.050	0.16	0.10
横浜市立美しが丘 小学校	青葉区美しが丘 2-29	0.050	0.069	0.060
横浜市立鉄小学校	青葉区鉄町 427	0.059	0.084	0.072
横浜市立あざみ野 第二小学校	青葉区あざみ野 3-29-3	0.047	0.071	0.059
横浜市美しが丘西 地区センター	青葉区美しが丘西 3-60-15	0.051	0.13	0.090

【参考2】 川崎市調査結果発表資料（本発表関連分）

(単位: pg-TEQ/m³)

調査地点	平成16年8月19日 ～26日	平成17年1月27日 ～2月3日	年平均値
碑原小学校	0.038	0.051	0.045
菅生中学校	0.036	0.034	0.035
長沢小学校	0.040	0.040	0.040
西生田中学校	0.033	0.046	0.040
麻生小学校	0.035	0.043	0.039
金程小学校	0.033	0.040	0.037
麻生区総合庁舎	0.049	0.035	0.042
麻生中学校	0.040	0.052	0.046
麻生スポーツセンター	0.032	0.034	0.033
白山小学校	0.033	0.054	0.044
虹ヶ丘小学校	0.034	0.049	0.042
東柿生小学校	0.038	0.063	0.051
王禅寺ふるさと公園	0.039	0.050	0.045
日吉公園近傍	0.032	0.055	0.044
健康とふれあいの広場 南側近傍	0.032	0.048	0.040
処理センター内 空缶貯留所	0.040	0.048	0.044

本日、川崎市は、平成16年度川崎市内環境中のダイオキシン類調査結果について(大気、水質、土壤、底質)発表する予定です。

III 河川、海域、地下水のダイオキシン類調査結果について

－平成16年度調査結果－

1 調査の趣旨

本市では、市内の各河川・海域のダイオキシン類濃度を把握するため、平成11年度から調査を実施しています。

また、地下水の調査を平成12年度から開始しました。

このたび、平成16年度の調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

2 調査期間及び調査地点数

河 川	16年 9月 7、15、16日	水質、底質ともに11地点
海 域	16年 8月 3日	水質、底質ともに7地点
地下 水	17年 1月 19、20日	水質9地点

- ・河川及び海域の調査地点は公共用水域水質測定計画の調査地点としています。
- ・地下水の調査地点は4年間で市内全域を対象として実施している地下水質測定計画から代表的な地点を選定しました。（表3参照）

3 調査結果

- (1) 水質のダイオキシン類濃度は0.065～0.36pg-TEQ/Lの範囲にあり、河川水の平均濃度は0.14pg-TEQ/L、海水の平均濃度は0.077pg-TEQ/L、地下水の平均濃度は0.066pg-TEQ/Lでした。
全地点が環境基準に適合しております。
- (2) 底質のダイオキシン類濃度は0.64～2.9pg-TEQ/gの範囲にあり、河川の底質の平均濃度は5.5pg-TEQ/g、海域の底質の平均濃度は1.7pg-TEQ/gでした。
全地点が環境基準に適合しております。
- (3) 各地点の調査結果は表3のとおりです。

(参考)

- ・水質の環境基準：1pg-TEQ/L以下
- ・底質の環境基準：150pg-TEQ/g以下

pg：ピコグラム。1ピコグラムは、1兆分の1グラム。

TEQ：「毒性等量」。ダルキシン類の量を、ダルキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジヘンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した量として表していることを示す符号。

表3 河川、海域、地下水のダイオキシン類調査結果（平成16年度）

○ 河川

単位：水質(pg-TEQ/L)、底質(pg-TEQ/g)

調査地点	水質	底質	採取日	(前年度結果)
1 千代橋（鶴見川）	0.14	0.85	H16. 9. 7	水質 0.30 0.31 0.12 0.22 0.18
2 都橋（鶴見川水系 恩田川）	0.12	0.73		底質 0.99 0.97 12 1.9 2.1
3 入江橋（入江川）	0.091	4.9		
4 水道橋（帷子川）	0.11	15		
5 清水橋（大岡川）	0.36	5.9		
6 瀬戸橋（宮川）	0.084	13	H16. 9. 16	
7 平潟橋（侍従川）	0.083	16		
8 高鎌橋（境川）	0.11	0.64		
9 吉倉橋（境川水系 柏尾川）	0.19	1.4	H16. 9. 15	
10 鷹匠橋（境川水系 柏尾川）	0.12	1.2		
11 いたち川橋（境川水系 いたち川）	0.11	1.1		
平均	0.14	5.5		

○ 海域

単位：水質(pg-TEQ/L)、底質(pg-TEQ/g)

調査地点	水質	底質	採取日	(前年度結果)
1 鶴見川河口先	0.12	29	H16. 8. 3	水質 0.16 0.12 0.11 0.11 0.11 0.11 0.12
2 横浜港内	0.076	28		底質 30 33 2.0 21 14 1.2 8.1
3 磯子沖	0.067	3.6		
4 平潟湾内	0.077	24		
5 本牧沖	0.067	18		
6 富岡沖	0.066	8.7		
7 平潟湾沖	0.066	5.5		
平均	0.077	17		

○ 地下水

(単位：pg-TEQ/L)

調査地点	水質	採取日	調査地点	水質	(前年度結果)
1 鶴見区生麦四丁目	0.071	H17. 1.19	1 鶴見区下末吉五丁目	0.10	
2 神奈川区菅田町	0.065		2 磯子区氷取沢町	0.10	
3 中区本牧元町	0.065	H17. 1.20	3 金沢区柴町	0.10	
4 港南区大久保二丁目	0.065		4 金沢区六浦二丁目	0.10	
5 旭区中白根二丁目	0.065	H17. 1.19	5 港北区新羽町	0.10	
6 港北区富士塚二丁目	0.065		6 緑区十日市場町	0.10	
7 泉区和泉町	0.065	H17. 1.20	7 都筑区池辺町	0.10	
8 泉区中田北三丁目	0.065		8 戸塚区小雀町	0.10	
9 瀬谷区五貫目町	0.065	H17. 1.19	9 荻窪区鍛冶ヶ谷一丁目	0.10	
平均	0.066		平均	0.10	

IV 土壤中のダイオキシン類調査結果について

－平成16年度調査結果－

1 調査の趣旨

本市では、土壤中のダイオキシン類について、平成10年度に20地点、平成11年度に27地点で調査を行い、結果はその都度公表してまいりました。

平成12年度からは、横浜市内を1kmのメッシュで区切り、各メッシュ（340メッシュ）を5年間で調査することとしており、その5年目の平成16年度に実施した68地点の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

2 調査地点・方法

調査地点は試料採取に適した一定の面積の裸地を有する公園、寺社、学校を対象に選定し、「ダイオキシン類に係る土壤調査測定マニュアル（環境庁：平成12年1月）」に従って採取し、分析しました。

3 調査年月日 平成16年11月26日～12月7日

4 調査結果

(1) 市内68地点における土壤中のダイオキシン類の濃度は、最低0.0014から最高23pg-TEQ/gの範囲にあり、平均は1.9pg-TEQ/gでした。今回の調査結果は、土壤の環境基準1,000pg-TEQ/gに適合しております。

(2) 各地点の調査結果は表4のとおりです。

(3) 本年度で市内全域を1kmメッシュごとに区切った調査（計340か所）は終了しましたが、すべての地点で土壤の環境基準に適合しております。

☆平均値：4.1pg-TEQ/g 範囲：0.00045～140pg-TEQ/g

5 今後の対応

平成17年度は、今までの調査結果のうち、比較的濃度が高い地域などの調査を行います。

(参考)

土壤汚染に係る環境基準：1,000pg-TEQ/g以下。

ただし、250pg-TEQ/g以上の場合は必要な調査を実施する。

表4 平成16年度土壤中のダイオキシン類調査結果 (単位: pg-TEQ/g)

地点番号	所在地	調査地点	ダイオキシン類濃度
1	鶴見区上末吉5-24-1	上末吉小学校	0.11
2	鶴見区江ヶ崎町13	江ヶ崎八幡宮	2.8
3	鶴見区矢向3-8-1	矢向小学校	0.90
4	鶴見区元宮1-13-1	市場小学校	0.018
5	港北区下田町4-10-1	下田小学校	0.020
6	港北区下田町3-2	下田町杉並公園	0.012
7	港北区高田町1774	高田小学校	0.88
8	港北区日吉本町6-49	森戸原第一公園	12
9	港北区日吉本町5-9	日吉本町第三公園	6.9
10	港北区綱島西3-11-1	綱島小学校	0.32
11	港北区日吉本町1-34-21	日吉台小学校	1.7
12	港北区新吉田町5587-4	新吉田町原公園	6.0
13	港北区新吉田町1256	新田中学校	0.041
14	港北区新吉田町902	向原児童遊園地子供の遊び場	0.28
15	港北区綱島台1	綱島公園	2.2
16	港北区箕輪町2-10	箕輪舟下公園	0.060
17	港北区樽町3-12	樽町札の下公園	0.42
18	港北区綱島東5-354-1	綱島東五丁目公園	0.20
19	緑区長津田1-22	長津田第三公園	2.1
20	緑区北八朔町946-1	北八朔第四公園	0.097
21	青葉区市ヶ尾町1632-1	市ヶ尾小学校	0.094
22	青葉区桂田西3-14-4	日向公園	1.4
23	青葉区あざみ野3-4-3	あざみ野三丁目公園	23
24	青葉区新石川1-4-4	山内小学校	0.073
25	青葉区あざみ野南3-1-1	赤田西公園	8.9
26	青葉区あざみ野南4-6-1	あざみ野第一小学校	0.10
27	青葉区あざみ野南4-6-2	もみの木公園	0.0060
28	青葉区美しが丘西1-5-8	美しが丘西保島公園	0.0061
29	青葉区美しが丘3-42	美しが丘第二公園	0.28
30	青葉区すすき野3-4-1	すすき野小学校	0.45
31	青葉区荏子田3-8-9	荏子田小学校	0.35
32	青葉区美しが丘4-31-1	元石川小学校	0.11
33	青葉区美しが丘2-25	美しが丘東小学校	0.0089
34	青葉区奈良町2880-4	奈良町太田平公園	0.59
35	青葉区鴨志田町555	鴨志田第四公園	0.0068
36	青葉区すみよし台36-3	奈良中学校	0.14
37	青葉区桂台1-4	桂小学校	0.0024
38	青葉区奈良3-4	奈良三丁目市ノ久保公園	0.031
39	青葉区すみよし台24-4	すみよし台第二公園	0.66
40	青葉区たちはな台1-4-2	たちはな台公園	18
41	青葉区青葉台2-25-2	青葉台中学校	0.087
42	青葉区あかね台2-20-1	あかね台西が谷公園	0.35
43	青葉区あかね台1-2-1	あかね台宮の台公園	0.089
44	青葉区田奈町51-13	田奈小学校	1.7
45	青葉区もえぎ野4-1	もえぎ野中学校	0.090

46	青葉区もえぎ野1 6	もえぎ野小学校	0.14
47	青葉区市ヶ尾町5 1 9	東市ヶ尾小学校	0.0039
48	青葉区さつきが丘8	さつきが丘小学校	0.0033
49	青葉区梅が丘4	梅が丘公園	0.068
50	青葉区みたけ台3 0	みたけ台中学校	1.3
51	都筑区荏田南6 9 4	荏田小学校	0.72
52	都筑区中川1 - 3 - 1	中川西小学校	0.098
53	都筑区荏田南4 - 9	折田不動公園	17
54	都筑区中川7 - 1 3	中川八幡山公園	7.9
55	都筑区牛久保3 - 1 6	牛久保のぞみが丘公園	0.12
56	都筑区牛久保東2 - 3 - 1 3	牛久保東ひめりんご公園	0.062
57	都筑区牛久保東2 - 2 5	牛久保東なつみかん公園	0.094
58	都筑区長坂1 3 - 1	茅ヶ崎台小学校	0.70
59	都筑区南山田2 - 2 7 - 1	南山田小学校	0.21
60	都筑区荏田東1 - 2 2 - 1	つづきの丘小学校	0.037
61	都筑区川和町1 4 6 3	川和小学校	0.0014
62	都筑区富士見ヶ丘2 1 - 2	川和東小学校	0.012
63	都筑区東山田3 - 2 9 - 1	山田小学校	0.0054
64	都筑区早渕2	早渕公園	1.5
65	都筑区勝田町2 6 6	勝田第二公園	0.086
66	都筑区早渕1 - 3 5	早渕ひばり公園	0.10
67	都筑区桜並木7	桜並木ほおずき公園	0.059
68	都筑区仲町台3 - 7	仲町台くわがた公園	0.29
平 均			1.9

